

# 患者さまへのお知らせ・お願い

## □ロビーコンサートのお知らせ

- 12月24日(水) 中川順子さん他(うたのコンサート)
- 1月6日(木) 奥山由紀・志織さん(ピアノ連弾)
- 1月11日(火) 川瀬まり子さん(バイオリン)

中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非お越しください。

## □待合いディスプレイ写真公募のお知らせ

放射線関連検査の待合いディスプレイに表示する写真(画像)の募集をしております。プリント済みのお写真でも、デジタルカメラで撮影されたお写真のデータでもどちらでも構いません。

- 写真(画像)の掲載場所
  - ◆ CT検査、MRI検査、レントゲン検査、核医学検査(中央棟地下1階)の各プラズマディスプレイ
- 掲載時間および期間
  - ◆ 休日・夜間を除いた、午前8:30 ~ 午後5:00
  - ◆ 約1時間間隔で、20秒間繰り返し表示
  - ◆ 掲載期間は、原則約1年
- パンフレット設置場所 中央棟1階130放射線科(診断)受付  
上記受付にて設置しております募集に関するパンフレットをご一読いただき、ご応募くださいますようお願いいたします。

## □年末年始休診のお知らせ

12月29日(水)~1月3日(月)まで、年末年始のため外来診療が休診となります。ご了承ください。

# 患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(※=進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
受付時間の掲示について	『受付時間が何時までなのか病院のどこにも記載がありません。各科受付時間があるなら、どこか分かりやすいところに掲示してほしいです。インターネットにあっても病院内にないのは不便だと思います。』とのご意見をいただきました。 各科受付横にある掲示板に、受付時間(初診・予約外)が掲示されていますが、正面玄関の掲示板、初診受付等で掲示やご案内を行なうことを検討します。また、掲示板には各科毎の受診に関するご案内・注意事項もあわせて記載しておりますので待合の際等にご覧下さい。受付時間については、緊急対応等から変更になる場合もありますので、予約を取っていただくか、当日予約外で起こしになる場合はご連絡ください。
院内の案内について ※	第25号に掲載させていただきました『時間外の院内表示』についてのご意見につきまして、進捗をご報告いたします。 正面玄関施設後およびエスカレーター停止後の立看板記載内容を変更いたしました。また、各エレベーター内の地下1階の着床ボタン脇に「時間外入口」のシールを貼らせていただきました。お気づきの点がございましたらお聞かせください。
予約センターの電話が繋がらない	『予約センターに4日間13-17時の間、5~10分ごとに電話したが全く繋がりませんでした。電話回線の増設とオペレーターの増員を要望します』とのご意見をいただきました。(同様のご意見複数あり) 現在平日(月~金)の13-17時には予約専用オペレーターが3名で対応しておりますが、常時予約の電話が入っている状況です。現在対策方法について検討中ですが、FAXもしくはインターネットをご利用できる方はそちらをご利用していただくようご協力ください。

## 編集後記

朝方の空気はひんやりと冬の到来を諭すかのようなで、通勤途中、鼻をすする人を多く見受ける最近です。暦は師走のページに入り既に後半。平成16年もそろそろ幕を閉じようとしています。皆さまにとりまして、今年は何年か一年でしたでしょうか?今年の日本を振り返ると、猛暑・台風・地震と自然においては厳しい年だったように思います。また紙幣の改刷やアテネオリンピックのメダルラッシュなどは記憶に新しいところです。平成16年の残り数日。忘年会等々何かと忙しい時節ですが、何においても健康第一。来年の始まりを喜々と迎えられよう気を引き締めて今年を元気に過ごしましょう。

広報委員会 委員 堀ノ内陽子

北部病院だより 第26号

平成16年12月20日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL: <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

# 北部病院だより

# 第26号

第26号【2004/12/20 発行】

発行者: 昭和大学横浜市北部病院

## ●巻頭言

『じん(腎)臓の話』

内科 助教授 衣笠 えり子

## ●イベント情報

北部病院秋季講座  
税を考える週間

## ●クリスマス モニュメント

## ●医師の配属・異動・退職

## ●診療統計

## ●外来担当表

## ●患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサート日程

待合いディスプレイ写真公募のお知らせ

## ●患者様からのご意見・ご要望



見上げてごらん!!!

# 巻頭言

## 『じん(腎)臓の話』

肝腎要(かんじんかなめ)(肝心要とも書きます)というように、腎臓は肝臓、心臓などととも人間が生きていくのに不可欠な大切な臓器です。場所はちょうど腰のあたりで、左右に一对(2個)あります。形はそら豆に例えられることが多く、握り拳くらいの大きさです。腎臓の働きとしてまず尿を作って体の中でできた老廃物を排泄することが挙げられますが、それ以外にも血圧を上げるホルモンや造血ホルモン、また骨の成長などに欠かせない活性化ビタミンDを作っている臓器でもあります。

腎臓には1分間に約1リットルの血液が流れてきますが、最終的に糸球体という部分で血液中の老廃物を濾して、通常1分間で1ccくらいの尿を作っています。「通常」といったのは、色々な条件で尿の量は変化するからです。例えば炎天下などで汗をいっぱいかくと体から水分が失われて、脱水状態になります。そうすると腎臓は作る尿の量を極力少なくして、体から出す水分を減らすように働きます。それでも普通と同じように老廃物を出さねばなりませんので、尿は非常に濃くなります。逆に水分をたくさん摂っている状態では、体に水分が溜まらないように尿の量を多くして薄い尿をどんどん体から排泄する機構が働きます。このように腎臓は体の水分量を適正に保つように働いていますが、水分だけではなくナトリウム、カリウム、マグネ

シウム、カルシウム、リンなどの電解質と呼ばれるミネラル分の血液中の濃度や体内量、血液のpH(酸性・アルカリ性の指標)などもある一定の範囲に保たれるよう管理しています。つまり腎臓は尿を作りながら、体の状況に応じて必要な物質は体に残り、不用なもののみ排泄するという仕組みを持っていて、体の中の環境を常に一定の範囲内に整える働きをしています。ですから尿の中に排泄される物質を調べると、色々な体の状態を知ることができます。

もう一つ尿を調べてわかることに糖尿病や腎臓病などの病気があります。腎臓では、普通は血液から濾された尿に出てくる糖分を再度吸収して栄養分が体から失われないようにしていますが、糖尿病で血液中の糖濃度が高くなってしまうと、吸収しきれなくなった糖分が尿に出てきてしまいます。また糸球体腎炎という病気では、血液を濾す部分の糸球体という場所に炎症が起きるために、血液やタンパク質が尿に漏れてきます。こうした検査は試験紙1枚で簡単に調べることができるため、病気の早期発見、早期治療に役立っています。それ以外にも動脈硬化、膠原病、遺伝性の病気など様々な病気、また薬の副作用でも腎臓に害を及ぼすことがあります。どのような病気もきちんと治療、管理されなければ長年のうちにはだんだんに腎臓の働きを悪くしてしまいます。

さて腎臓の働きが悪くなってしまうとどうなるのでしょうか? 食事で摂った塩分や水分、体内でできた老廃物が次第に体に溜まってきて腎不全という状態になり、最後には尿毒症になります。尿毒症は半世紀前までは死に至る病でしたが、現在では人工腎臓を用いた透析治療によって多くの方の命を救うことができるようになりました。しかしながら透析は、週に2~3回通院して毎回4時間前後の治療を受けねばなりません。先日の新潟中越地震のときには被災地の透析施設の損壊やライフラインの途絶で、一部の方は新潟など他の病院で透析を受けなければなりません。現在透析を受ける方の数は年々増加しており、なかでも糖尿病が原因で透析が必要となる方が大変増えています。現在日本では約24万人の方(国民537人に1人)が透析を受けていますが、その約3割が糖尿病の方です。

現在の医療では、悪くしてしまった腎臓は治すことができません。腎移植が一番よい治療法ですが、日本ではなかなか腎移植の数が増えないのが現状です。検診では必ず尿の検査をしてもらって、異常があると言われたらなるべく早く腎臓の専門医に診てもらって下さい。



内科 助教授 衣笠 えり子

# 北部イベント

## 平成16年度北部病院秋季講座

中央棟9階 大会議室

当院では開院年度より、全病院教職員を対象に各診療科医師の専門分野に関する講座を開催しております。

同じ病院で勤務していても所属・職種が異なると、診療科の概要は分かっている、その科の専門分野の詳細やそれぞれの医師の得意とする内容について、意外と分からないことがあります。そこで毎年5～6人の各診療科を代表する医師が講演者となり、得意としている専門分野について講演していただいています。

病院教職員にとって各診療科で活躍される医師の専門分野に関する話が聞ける貴重な機会となっております。また、この講座に参加する事で、普段からは思いもよらない医師の意外な一面が見えたりもします。医師の普段の人柄は、もしかしたらスタッフよりも患者さまの方が知っていたりするかも知れませんね。

今年度は、循環器センター中島講師、呼吸器センター門倉助教授、消化器センター田中助教授、こどもセンター梅田助教授、内科渡邊助教授、眼科小池講師の順に11月中旬より開催しております。昭和大学の付属病院の中でも、毎年こういった全職員対象の定季講座を開催している病院はありません。北部病院の向うきな伝統として続けていきたいと思っております。

**講演演題一覧**

- 中島邦喜講師  
最近の補人工心臓治療
- 門倉光隆助教授  
呼吸器外科入門
- 田中淳一助教授  
胃癌・大腸癌の外科治療  
～特に腹腔鏡手術について～
- 梅田陽助教授  
インフルエンザ 脳炎・脳症
- 渡邊浩之助教授  
医療安全の動向
- 小池正直講師  
LASIKとは何でしょう!?

## 『税を考える週間』相談会

中央棟1階 会計前ロビー

11月16日(火)午前10時から午後4時まで、東京地方税理士会緑支部の税理士さん3名により、「税を考える週間」(ご存知ですか?11月11日～17日は国税庁主催「税を考える週間」なのです)の行事の協賛として、「税に関する無料相談会」を開催されました。

この行事は北部病院独自のイベントではございませんが、毎年この時期に東京地方税理士会緑支部長殿より、当院に来院されている患者さまやご家族の方に、納税者として、税に関して理解を深めていただくための相談会の開催会場としての依頼をいただき開催しております。今年で3回目を数え、都筑区や青葉区での相談会の開催の中でも相談される方が多くいらっしゃる会場とされております。相談会開始時間には、何事かと思われた方も多かと思いますが、税理士さんとお話し出来る稀な機会と思っております。



## クリスマスモニュメント

北部病院の冬のモニュメントとして、皆さまに顔なじみとなりつつある『雪だるま君』にまつわる、ちょっとした余談。

初登場は3年前の冬。当時の雪だるま君は夜になると光る不思議で大きな雪だるまでした。去年は、1年前と同じでは味気ないなあと中央監視室の工作担当のおじさん(以後:工作オジ)のいたずら心がうざき、首が左右に動くようになって再登場いたしました。そして今年。何と家族ができました!!! さらに今年の2体の雪だるまは左右、上下と異なる首の動きをしています。実はこの首の動きには、工作オジからのメッセージがこめられているのです。

こども雪だるま君の右手にはクリスマスプレゼントのくつ下が掛けられているのにお気付きになりましたか?『これはサンタクロースが坊やにくれたんだよ。ほら、お空を見てご覧。』と雪だるま君が空を指差し、こども雪だるま君が空を見上げる、というストーリーの上に作成されているのです。

2体の正面玄関を飾る親子の雪だるま。こんなメッセージを秘めて当院工作オジによって作られました。何となくでもほのぼのした想いが伝われば嬉しく思います。来年はどんな雪だるま君に変身することでしょう…。



このツリーもオジの手によって作られました。

## 医師の配属・異動・退職

### 新規配属医師

11/1付【10/2～11/1】

### 退職医師

12/1付【11/2～12/1】

なし

□ 加澤 玉恵 (消化器センター)

## 診療統計

2004年10・11月統計データ( )内は1日平均

10月 外来患者数 27,208人(1088.3人)、入院患者数 17,708人(571.2人)、救急車搬送件数 371人(12.0人)、手術件数 395件(19.8件)

11月 外来患者数 27,445人(1193.3人)、入院患者数 17,189人(573.0人)、救急車搬送件数 380人(12.7人)、手術件数 378件(19.9件)

# 外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。

平成16年12月1日改訂

	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	
呼吸器センター	門倉光隆(初再診)	立原慶太(初再診)	北見明彦(再)	鹿間裕介(再診)	大塚寿々子(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)	鹿間裕介(初再診)	神尾義人(再診)	門倉光隆(再診)	栗生和幸(初診)	医局員(初診)
消化器センター	佐々木廣仁	竹内 司	春日井尚	田中淳一	大塚和朗	加藤博久	櫻田博史	山村冬彦	田中淳一	大塚和朗	大塚和朗	土曜初診1
循環器センター	緒方信彦	丸田一人	落合正彦	小原千博	若田和博	荒木 浩	岡田良晴	岡林宏明	加藤源太郎	西巻博(第3)	西巻博(第3)	医局員
精神神経科(初診)	工藤行夫	伊川太郎	池澤 聰	吉益晴夫	秋元洋一	野崎伸次	石渡康宏	松丸憲太郎	西岡玄太郎	秋元洋一	野崎伸次	西岡玄太郎
精神神経科(再診)	伊川太郎	池澤 聰	鄭 英徹	野崎伸次	石渡康宏	松丸憲太郎	西岡玄太郎	野崎伸次	石渡康宏	松丸憲太郎	西岡玄太郎	松丸憲太郎
精神神経科(再予)			医局員	医局員	松丸憲太郎(物忘れ外来)	医局員	古田伸夫(物忘れ外来)	中村明央				医局員
緩和ケア 事前予約のみ	山田真帆(内科消化器)	大野恭史(一般内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	山田真帆(内科消化器)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	大野恭史(一般内科)	川崎仁志(内科神経)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-2)	山田真帆(内科消化器)	大野恭史(一般内科)	衣笠えり子(内科腎臓)	山田真帆(内科消化器)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	大野恭史(一般内科)	川崎仁志(内科神経)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	三代川重雄(内科消化器)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川重雄(内科消化器)	三代川重雄(内科消化器)
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	井上幸治(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	井上幸治(内科神経)	渡邊浩之(一般内科)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-1)	井上幸治(内科神経)	渡邊浩之(一般内科)	田口 進(内科消化器)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-2)	渡邊浩之(一般内科)	田口 進(内科消化器)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-5)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-6)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
内科(25-7)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)	菅原 徹(糖尿病、内分沁)
小児科	野中善治	神経外来 予防接種	梅田 陽	野中善治	神経外来 7:10-7:27 外来	北澤重孝	京田学是	野中善治	成育外来 7:10-7:27 外来	梅田 陽	乳児検診 7:10-7:27 外来	医局員
小児科	曾我恭司	高野忠将	野中善治	曾我恭司	高野忠将	京田学是	松岡 孝	曾我恭司	高野忠将	京田学是	高野忠将	医局員
小児科	高野忠将	野中善治	曾我恭司	高野忠将	京田学是	松岡 孝	曾我恭司	高野忠将	京田学是	高野忠将	京田学是	医局員
小児外科	杉山彰英	大橋祐介	五味 明	杉山彰英	大橋祐介	五味 明	大橋祐介	杉山彰英	大橋祐介	五味 明	杉山彰英	大橋祐介
皮膚科(初16-3)	宋 寅傑	濱口太造	島田洋子	宋 寅傑	濱口太造	島田洋子	濱口太造	宋 寅傑	濱口太造	島田洋子	島田洋子	島田洋子
皮膚科(再16-1)	濱口太造	松村卓美	松村卓美	濱口太造	松村卓美	松村卓美	松村卓美	濱口太造	松村卓美	松村卓美	松村卓美	松村卓美
皮膚科(再16-2)	松村卓美	外科手術	佐々木雅美	松村卓美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	松村卓美	外科手術	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美
外科	中村明央	新井一成	新井一成	中村明央	新井一成	新井一成	新井一成	中村明央	新井一成	新井一成	新井一成	中村(奇) 新井・山崎(偶)
外科			山崎智己		山崎智己	井関雅一(偶)	成原健太郎	岩波正英(偶)	成原健太郎	岩波正英(偶)	成原健太郎	岩波正英(偶)
形成外科	大塚尚治	[手術日]	大塚尚治	[手術日]	大塚尚治	[手術日]	大塚尚治	[手術日]	大塚尚治	[手術日]	大塚尚治	大塚(奇) 大橋(偶)
脳神経外科(初再診)	池田尚人	(診断書外来)	医局員	池田尚人	(診断書外来)	医局員	池田尚人	池田尚人	池田尚人	池田尚人	池田尚人	池田尚人
脳神経外科(再診)	畑山和己	予約のみ	畑山和己	予約のみ	畑山和己	予約のみ	畑山和己	畑山和己	畑山和己	畑山和己	畑山和己	畑山和己
整形外科	松久孝行	ギブス診 予約のみ	山村拓也	松久孝行	ギブス診 予約のみ	山村拓也	山藤 賢	山藤 賢	山藤 賢	山藤 賢	山藤 賢	山藤 賢
整形外科	川崎恵吉	齋藤 元	山藤 賢	川崎恵吉	齋藤 元	山藤 賢	山藤 賢	川崎恵吉	齋藤 元	山藤 賢	山藤 賢	山藤 賢
産婦人科(初診12-7)	鈴木紀雄(奇) 安藤直子(偶)	高橋 諱(中山 健)	高橋 諱(宮本真豪)	鈴木紀雄(奇) 安藤直子(偶)	高橋 諱(中山 健)	高橋 諱(宮本真豪)	高橋 諱(宮本真豪)	鈴木紀雄(奇) 安藤直子(偶)	高橋 諱(中山 健)	高橋 諱(宮本真豪)	高橋 諱(宮本真豪)	高橋 諱(宮本真豪)
産婦人科(産科I(12-1))	近藤哲郎	小川公一	栗城亜具里	近藤哲郎	小川公一	栗城亜具里	安藤直子	鈴木紀雄	安藤直子	鈴木紀雄	安藤直子	鈴木紀雄
産婦人科(産科II(12-6))	高橋 諱	中山 健	高橋 諱	高橋 諱	中山 健	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱
産婦人科(産科I(12-8))	小川公一	鈴木紀雄	近藤哲郎	小川公一	鈴木紀雄	近藤哲郎	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱	高橋 諱
産婦人科(産科II(12-6))		中山 健	宮本真豪		中山 健	宮本真豪		栗城亜具里		栗城亜具里		栗城亜具里
泌尿器科(初診11-1)	佐々木春明	椎木(検査) 予約のみ	椎木一彦	佐々木春明	椎木(検査) 予約のみ	椎木一彦	深澤 立	青木慶一郎	鈴木俊一	島田 誠	菅原 草(再診)	菅原 草(再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来) 予約のみ	深澤 立	島田 誠	島田(女性外来) 予約のみ	深澤 立	深澤 立	青木慶一郎	鈴木俊一	島田 誠	菅原 草(再診)	菅原 草(再診)
泌尿器科(検査11-5)		特殊検査 予約のみ			特殊検査 予約のみ							
眼科	玉井裕子	特殊診(玉井)	小池正直	玉井裕子	特殊診(玉井)	小池正直	紀平弥生	小池正直	特殊診(小池)	紀平弥生	小池正直	小池正直
眼科	中村 徹		中村 徹	中村 徹		中村 徹	玉井裕子	中村 徹		中村 徹	中村 徹	中村 徹
眼科	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子	岡田紀子
耳鼻咽喉科(初診)	門倉義幸	腫瘍甲狀腺外来 予約のみ	池田尚弘	門倉義幸	腫瘍甲狀腺外来 予約のみ	池田尚弘	柳/徳丸(初診)	いびき外来 予約のみ	門倉義幸	柳/徳丸(初診)	いびき外来 予約のみ	門倉義幸
耳鼻咽喉科(再診)	徳丸岳志	油井健史(再診)	レザ-外来 予約のみ	徳丸岳志	油井健史(再診)	レザ-外来 予約のみ	門倉義幸	池田尚弘	池田尚弘	池田尚弘	池田尚弘	池田尚弘
耳鼻咽喉科(検査13-5)	柳裕一郎	めまい外来 予約のみ	柳裕一郎	柳裕一郎	めまい外来 予約のみ	柳裕一郎	柳裕一郎	柳裕一郎	柳裕一郎	柳裕一郎	柳裕一郎	柳裕一郎
耳鼻咽喉科			小児外来 予約のみ			小児外来 予約のみ	補聴器外来K 予約のみ	補聴器外来N 予約のみ		補聴器外来		補聴器外来

◎ 放射線治療の外来日は、月火木金: 馳澤憲二です。